

●年間指導計画

課題・テーマ	未来へつなぐ福島のエネルギー							
作成推進校	浅川町立浅川中学校							
対象生徒	第1学年～第3学年（200名）							
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
理科					・エネルギーの理解	・身近なエネルギー		
技術・家庭 (家庭分野)							・持続可能な社会	
学級活動	・見学に向けた事前学習	・見学に向けた事前学習	・福島議定書参加への準備(生徒会)	・福島議定書参加の概要と取組の周知(生徒会)	・エコ活動実践	・エコ活動実践	・福島議定書への取組の報告	
総合的な学習 の時間	・ふくしまさいえねパーク、四季の里見学 ・見学学習のまとめ	・福島空港メガソーラー、福島再生可能エネルギー研究所見学 ・福島駅エコステ・福島駅再生可能エネルギー情報館、福島市産業交流プラザ展示室見学 ・見学学習のまとめ	・見学学習のまとめ		・学校祭、町文化祭発表、展示準備	・学校祭での発表、展示 ・課題、テーマのまとめ	・町文化祭での展示 ・課題、テーマのまとめ	

●実践成果

理 科	<ul style="list-style-type: none"> 3年生の「エネルギーと仕事」の単元では、“エネルギーをもつ”とはどのようなことかを学び、物体がエネルギーをもっているときの様子や、化学エネルギーや電気エネルギーの他にも多様なエネルギーがあることを知ることができた。 エネルギーは様々な姿に移り変わることや、その時にエネルギー量の全てを目的のエネルギーに変換することが容易ではないことを学んだ。 電気エネルギーを生み出す場として、火力発電所と原子力発電所について長所と短所を学び、地球環境を考える上では、火力や原子力に頼るばかりではなく、再生可能エネルギーの必要性を考えることができた。
技術・家庭 (家庭分野)	<ul style="list-style-type: none"> 家庭分野では4つの領域において、持続可能な社会に向かってできることを考える場面が設定されている。衣生活の学習では、衣服の生産には多くの資源やエネルギーが費やされていることを確認し、不要になった衣服を資源と考えて有効に活用する方法を考えたり、洗濯の実習課題を通して、環境について考えたりする場面を設定した。洗濯実習では、洗剤容器に記載された使用量を確認して、洗剤や水を使いすぎないように注意する生徒が多く見られた。また、製作活動では、環境に配慮して生活できるように、コンパクトバック（エコバック）を製作している。 各学習を通して、環境やエネルギーについて考え、意識して生活できる生徒が増えてきていると感じる。今後は、食生活における日常的な実践力を高め、食糧生産と輸送、食品ロスなどの問題について考えさせたい。また、食生活においては、環境に配慮した食生活について自分自身のことを振り返り、さらに、社会全体のことを考えて、持続可能な社会を作る担い手となれることを期待している。
学級活動	<ul style="list-style-type: none"> 見学学習の事前指導として再生可能エネルギーについて基礎的・基本的な知識を学習することで、今後の見学学習に課題意識をもって取り組む態度を育成することができた。また、再生可能エネルギーについて自分なりの考えをもって説明したり、他の意見を聞いたりすることができた。 生徒会が中心となり、福島議定書事業に参加することで、エコに対する意識の醸成を図ることができた。これまでの自分たちの生活を見直し、節電や節水に取り組むことはもちろんのこと、未来の地球環境についても具体的な事例を通して目を向けることができた。
総合的な学習 の時間	<ul style="list-style-type: none"> ふくしまさいえねパークの見学学習では、太陽光発電について学ぶとともに同社が進める水素ステーションについても知ることができ、再生可能エネルギーをさらに利用した最先端のエネルギーについて知ることができた。また、四季の里小水力発電設備では、福島市環境課職員と連携し、福島市が取り組む環境事業についても学習できた。 福島空港メガソーラーの見学学習では、ソーラーパネルの巡視点検を通して再生可能エネルギーを身近に感じるすることができた。福島再生可能エネルギー研究所では、タブレット端末を利用した課題解決型学習を通してより具体的な再生可能エネルギーについて学ぶことができた。 福島駅エコステ・福島駅再生可能エネルギー情報館や福島市産業交流プラザ展示室の見学学習では、3つのグループに分かれて福島駅構内等の施設を見学させていただいた。有機薄膜太陽電池など最先端の技術に触れることができ、理解が深まった。 学校祭では、各学年がこれまでの学習や見学学習から学んだことを発表した。1学年では、学習旅行で見学した他県の東日本大震災の被害や復興と合わせて再生可能エネルギーの可能性について触れ、全校生や来校した保護者へ発表することができた。2、3年生は学習内容を模造紙等にまとめその成果を披露するとともに、展示物は町の文化祭でも掲示し町民全体に福島県で取り組んでいる再生可能エネルギー事業や私たちが身近にできる取組等について紹介することができた。